

## その①

「あっ！お腹をおさえている！！」  
 「いつもと様子がちがう」  
 表情やしぐさを観察し、利用者さんが何を伝えようとしているのかをキャッチします！  
 五感を使って観察が大切！

## その②

「トイレに行きたいのかも！？」  
 どうしたら良いのか分からない利用者さんに「どうされましたか？」利用者さんのそばに寄り添い、動きを待ちます。  
 そして、想いをキャッチします。

## その①・②から

自然と、利用者さんが伝えようとしていることが伝わってきます。この時、**お腹を押さえている様子**を見て、トイレへ行きたいサインだったことが分かりました。  
 声をかけなくても、**表情やしぐさ**で伝えたいことが分かる場面は多くあります。

心身のストレスが緩和するかかわりによって、「**落ち着かない・混乱**」の状況が「**その人らしさ**」へと変わってゆく。

「**落ち着かない・混乱**」

物忘れ・時間・場所・人が分からない

心身のストレスの緩和  
 【安心・ここちよさ】

介護福祉士の適切なケアの介入

「**その人らしさ**」に変わる

物忘れ・時間・場所・人が分からない